

新地方公会計制度に基づく財務諸表（普通会計）

（総務省方式改訂モデル）

(1) 貸借対照表

年度末時点における資産・財産とその調達財源の状況を示したものです。

平成25年度

（平成26年3月31日現在）

（単位：百万円）

借 方		貸 方	
[資産の部]		[負債の部]	
1	公共資産	1	固定負債
	(1) 有形固定資産		(1) 地方債
	(2) 売却可能資産		(2) 長期未払金
	公共資産合計		(3) 退職手当引当金
			(4) 損失補償等引当金
2	投資等		固定負債合計
	(1) 投資及び出資金		
	(2) 貸付金		2 流動負債
			(1) 翌年度償還予定地方債
	(3) 基金等		
			(2) 短期借入金
	(4) 長期延滞債権		
			(3) 未払金
	(5) 回収不能見込額		
			(4) 翌年支払予定退職手当
	投資等合計		
			(5) 賞与引当金
			流動負債合計
3	流動資産		
	(1) 現金預金		
	①財政調整基金		負債合計
	②減債基金		
	③歳計現金		[純資産の部]
	現金預金計		1 公共資産等整備国県補助金等
	(2) 未収金		2 公共資産等整備一般財源等
	流動資産合計		3 その他一般財源等
			4 資産評価差額
			純資産合計
	資産合計		負債・純資産合計

- ※1 他団体及び民間への支出金により形成された資産
上の支出金に充当された財源
- 261,146 百万円
①国県補助金等 64,801 百万円
②地方債 70,078 百万円
③一般財源等 126,267 百万円
- ※2 債務負担行為に関する情報
- ①物件の購入等 75,228 百万円
②債務保証又は損失補償 4,280,035 百万円
(うち共同発行地方債に係るもの 3,882,725 百万円)
③その他 36,637 百万円
- ※3 地方債残高（翌年度償還予定額を含む）のうち990,031百万円については、償還時に地方交付税の算定の基礎に含まれることが見込まれているものです。
- ※4 普通会計の将来負担に関する情報
- 普通会計の将来負担額 2,574,481 百万円
基金等将来負担軽減資産 1,790,651 百万円
(差引)将来負担すべき実質的な負債 783,830 百万円
- ※5 有形固定資産のうち、土地は2,569,705百万円です。また、有形固定資産の減価償却累計額は1,714,659百万円です。